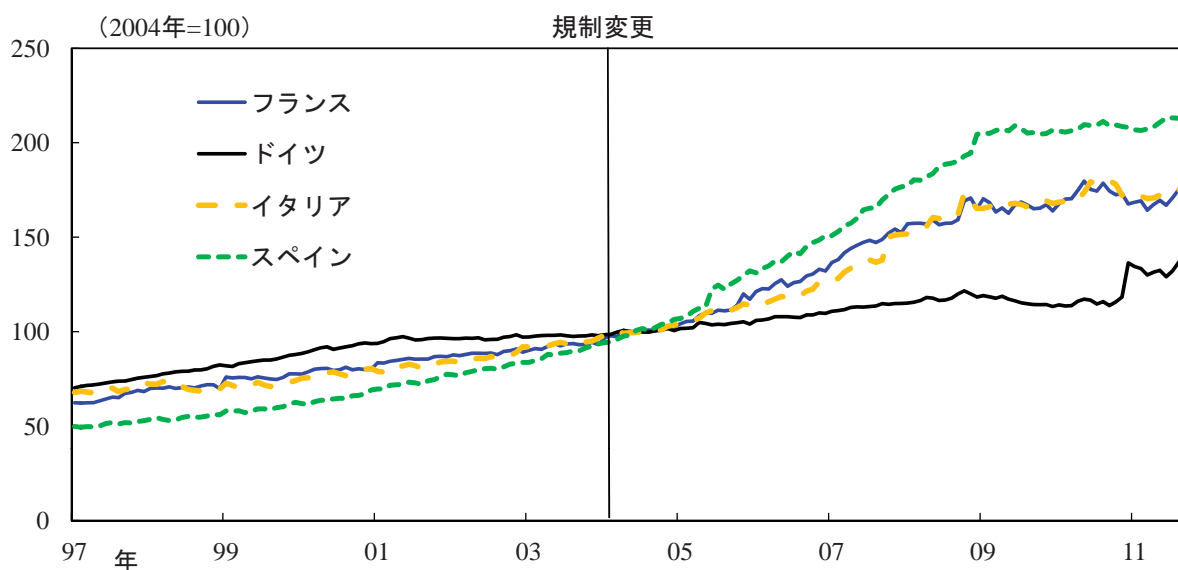


ユーロ圏危機から 何を学ぶべきか？ —規制改革の視点を踏まえて—

日本銀行副総裁 西村 清彦

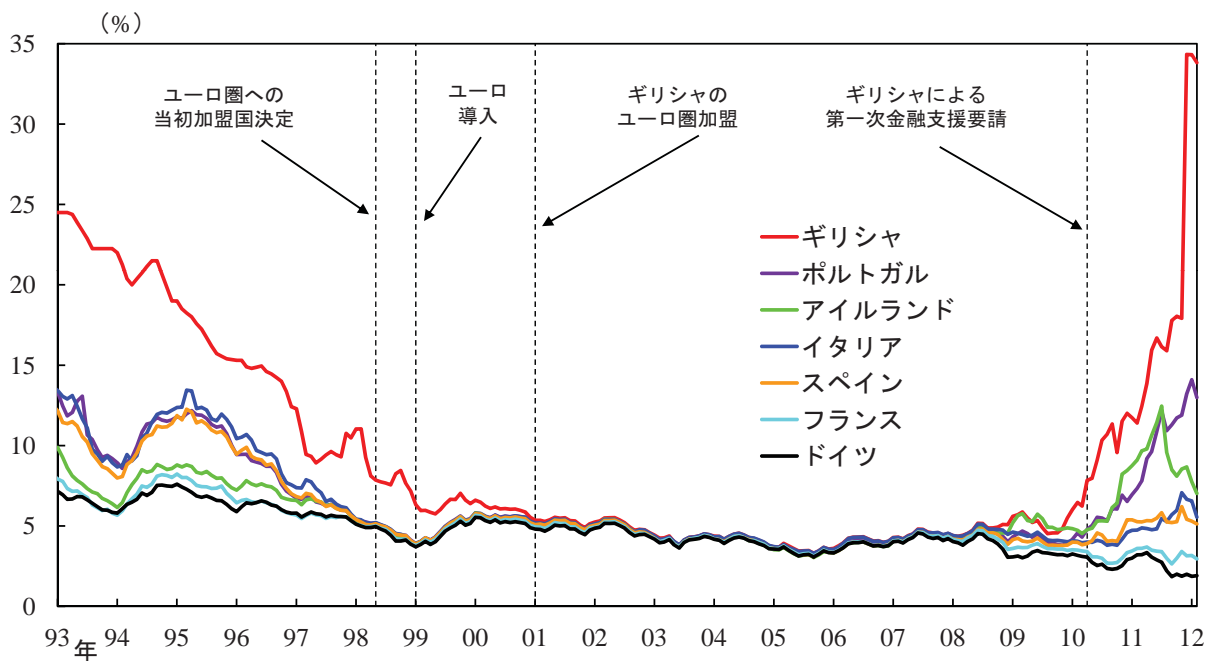
(図表 1)
欧州系金融機関のバランスシート拡大

＜欧州系金融機関の総資産＞



(資料) CEIC

(図表 2) 通貨統合に伴う金利の収斂

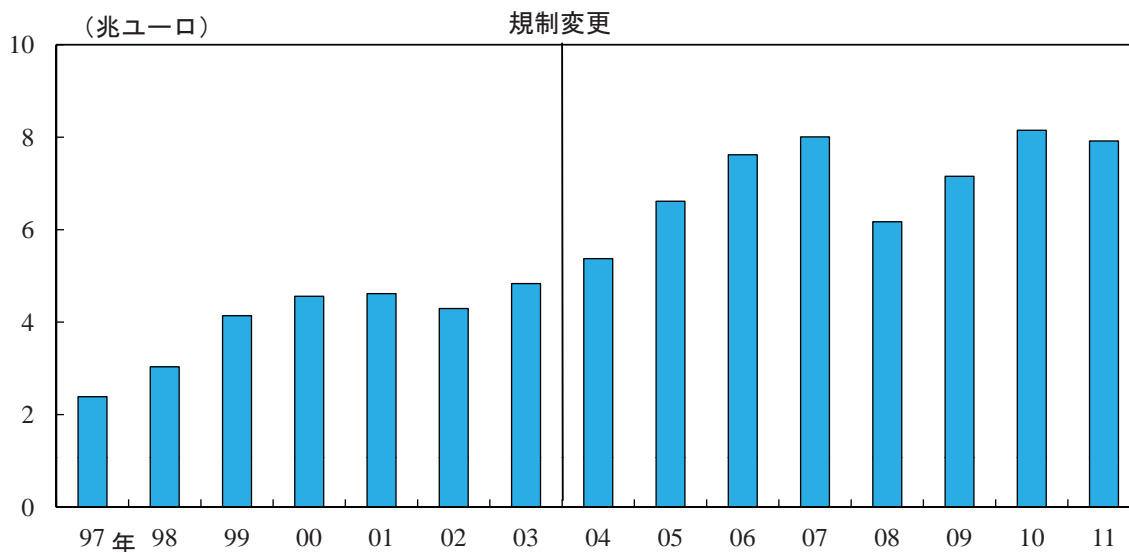


(注) 10年物国債金利（月中平均）。但し、アイルランドについては、2011年11月以降、9年物国債金利を使用。
(出所) Bloomberg

2

(図表 3) 欧州の資産運用ビジネスの拡大

＜欧州における資産運用ファンドの純資産＞

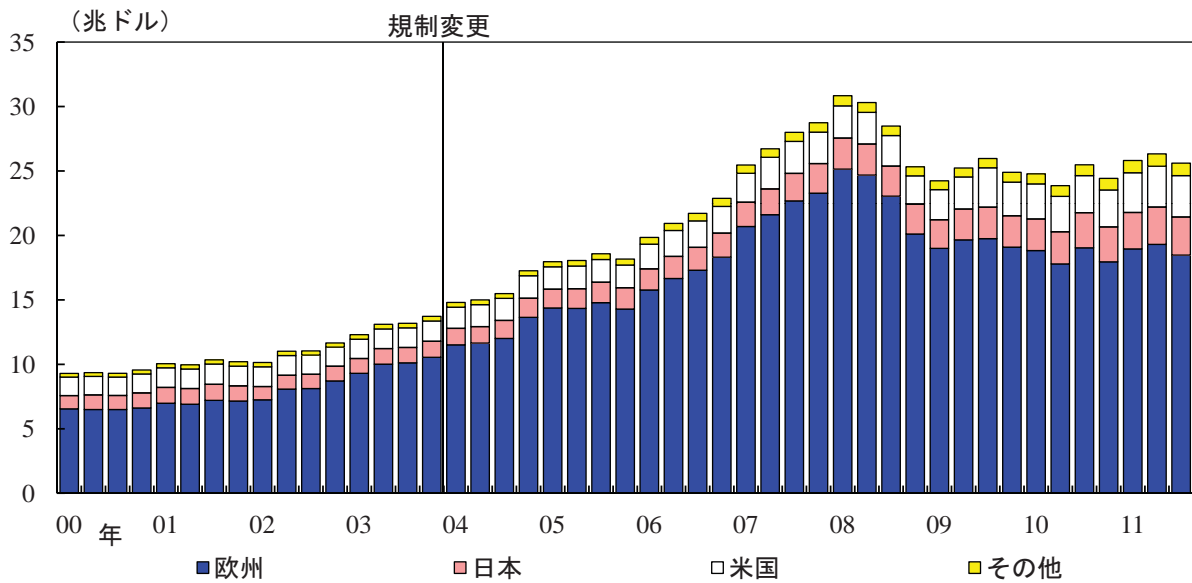


(注) 設立地を欧州とするファンドの純資産の合計（年末値）。
(資料) 欧州投信・投資顧問業協会 (EFAMA)

3

(図表 4) クロスボーダー与信における 欧州金融機関の高いプレゼンス

＜資金の出し手別に分類したクロスボーダー与信＞

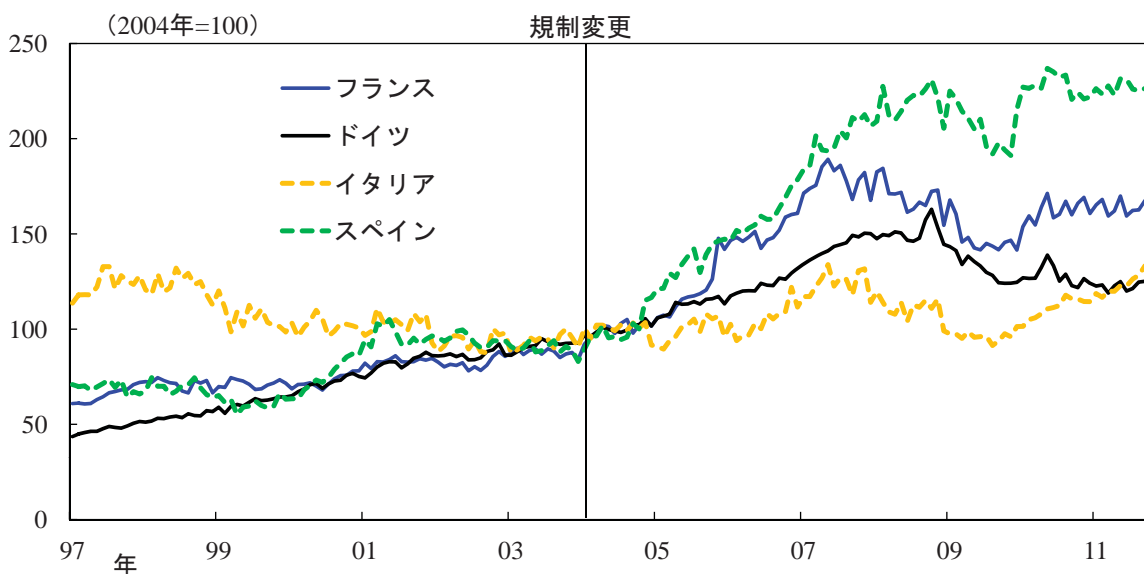


(注1) 所在地ベースの残高。
(注2) 2000年初報告国<17か国>ベース。
(出所) BIS

4

(図表 5) 欧州系金融機関の対外資産（ユーロ域外）の拡大

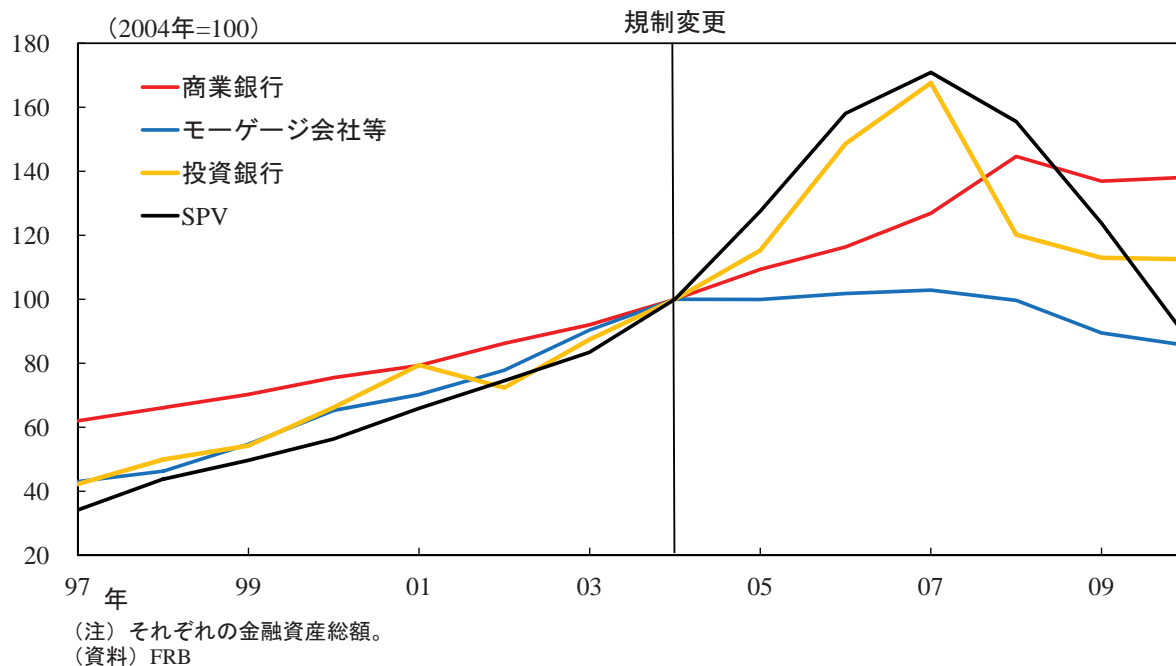
＜欧州系金融機関の対外資産（ユーロ域外）＞



(資料) CEIC

5

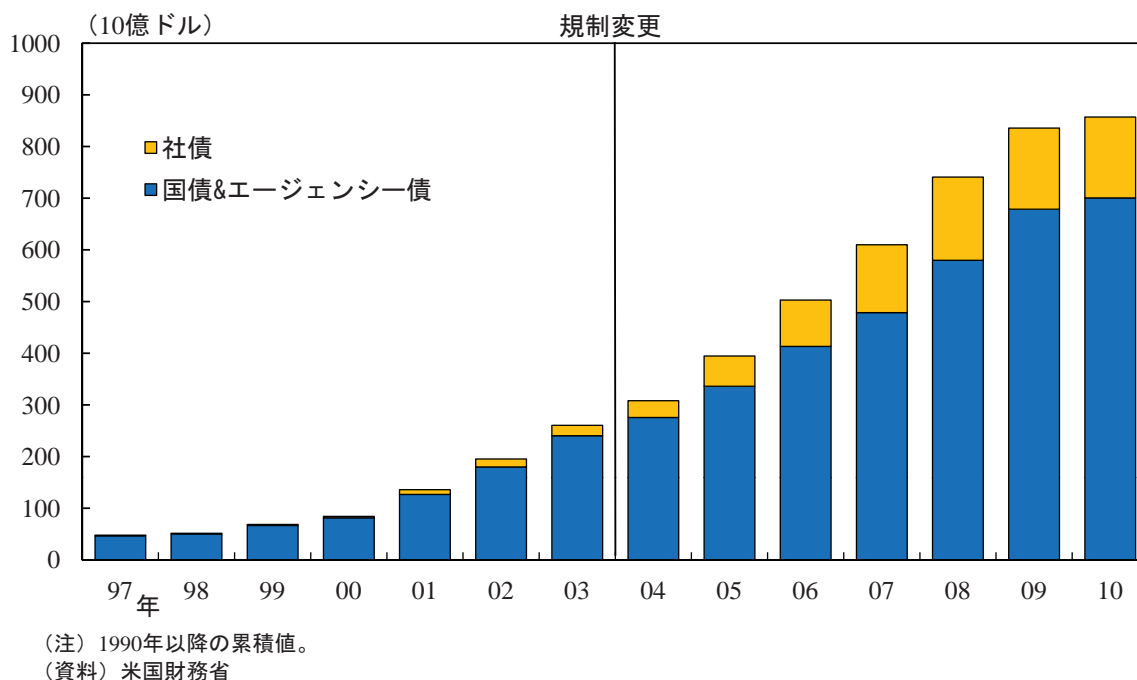
(図表 6) 2004年以降の米国における 投資銀行・SPVの資産急拡大



6

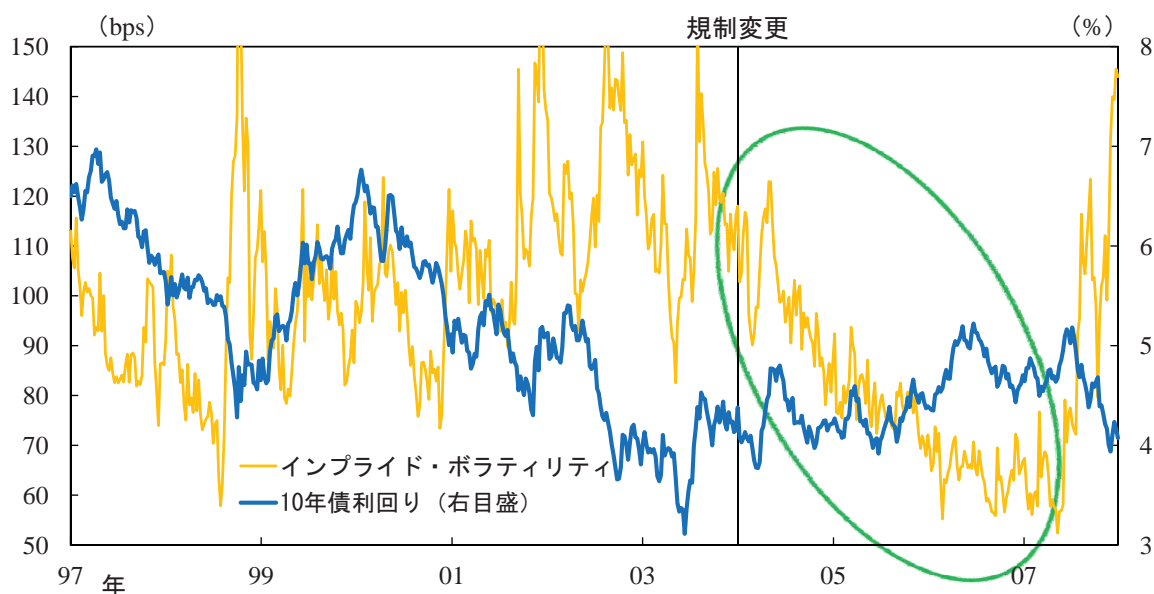
(図表 7) 中国による米国国債・エージェンシー債への投資拡大

〈中国から米国への資金フロー〉



7

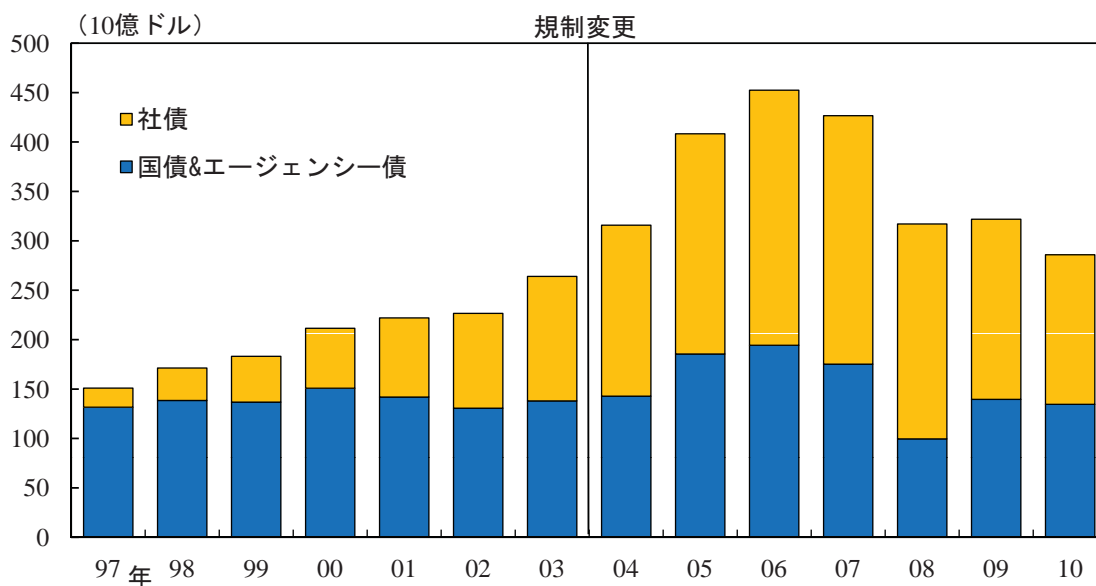
(図表 8)
2004年以降の金利ボラティリティの低下



(注) インプライド・ボラティリティは、米国国債オプション価格から逆算した金利ボラティリティ（2年債、5年債、10年債、30年債を加重平均）。
(資料) Bloomberg

(図表 9)
欧州による米国クレジット商品への投資拡大

＜ユーロ圏から米国への資金フロー＞



(注) 1990年以降の累積値。
(資料) 米国財務省

(図表 10) 欧州系金融機関の市場性調達依存度の高まり

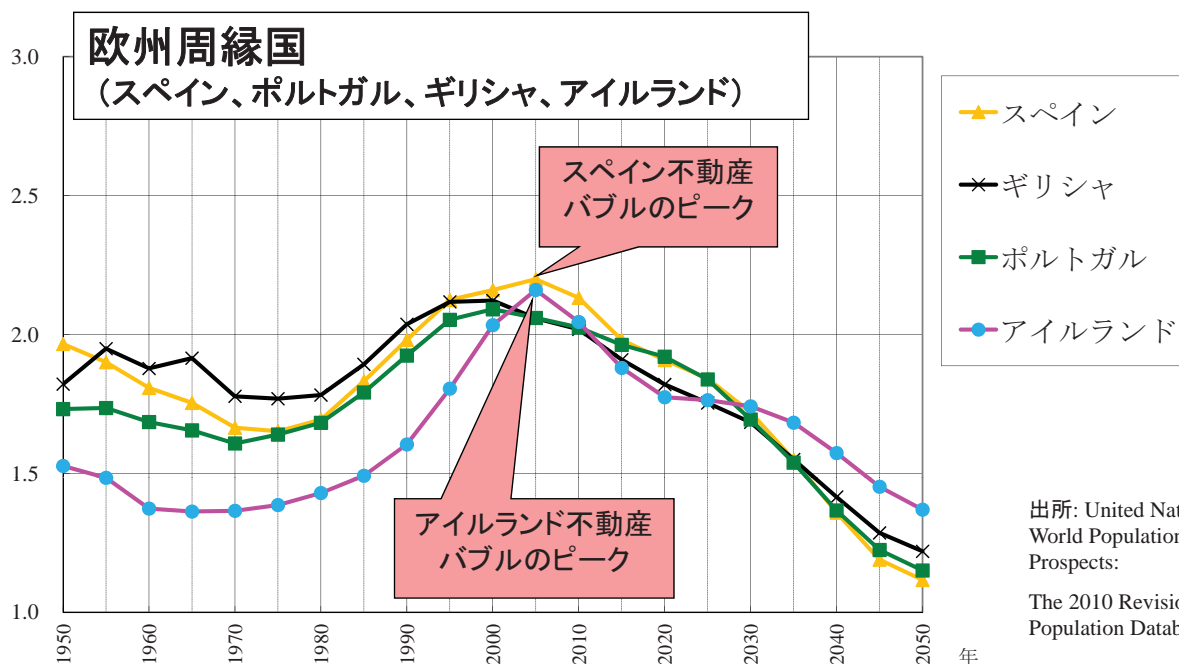
＜ユーロエリア域内からの預金以外の調達比率＞



(資料) CEIC

(図表 11) 人口動態とバブル: 欧州周縁国

生産年齢人口・非生産年齢人口比率: 生産年齢人口 ÷ 非生産年齢人口
= 何人の生産年齢人口でその他の人口1名を支えているか?



出所: United Nations World Population Prospects: The 2010 Revision Population Database